

第 26 回中国大学生「走近日企・感受日本」 訪日団報告書の刊行にあたって

本書は、中国日本商会が実施する「走近日企・感受日本」事業の第 26 回訪日団の報告書です。

本事業は、当会が会員からの寄付金を原資として、中国人大学生を訪日視察に招待派遣するもので、2007 年から年に 2 回実施しており、今回までに 33 大学 790 名の学生に参加いただきました。

2019 年秋に第 25 回訪日団を派遣して以降、2020 年に発生した新型コロナウイルスの感染拡大により両国間の往来もままならない時期を経てこのたび 4 年ぶりに派遣することができました。

第 26 回訪日団は、2023 年 11 月 28 日から 12 月 5 日までの 8 日間、5 大学から選抜した 25 名で編成され、各訪問先において貴重な交流と体験をし、無事に終了いたしました。

このたびの訪日では、大阪、東京で日本航空、パナソニック、キヤノン、三井住友銀行、丸紅、ホテルニューオータニの会員企業 6 社を訪問させていただいたほか、大阪大学、早稲田大学における日本の大学生との交流、中国大使館訪問、京都の名勝や日比谷松本楼の視察、一泊二日の日本の家庭へのホームステイ体験など、多彩なプログラムを実施しました。ホームステイの受入れにご協力いただいた企業数は 13 社にのぼっております。

このように本事業は、寄付金のみならず中国日本商会の会員企業の多大なる協力と貢献のもとに実施されています。これまでにご協力いただいた視察先は 64 機関、交流大学は 10 校、ホームステイのホストファミリーは 577 家族にのぼります。また、共催団体である中国日本友好協会に全面的なご協力をいただくとともに、一般財団法人日中経済協会、中国友好和平発展基金会と公益社団法人企業市民協議会（CBCC）に適切な寄付金の管理を行っていただいております。改めて、本事業実施にご支援、ご尽力をいただいているすべての関係者に厚くお礼を申し上げます。

本事業は日中関係が厳しい環境にある時にも敢えて継続してまいりました。本事業に参加した大学生たち、あるいは彼らが交流した日本の学生たちが、将来、日本との交流の懸け橋となり、さらに強固な日中交流関係の促進のために貢献してくれることを、我々、中国ビジネスに関わる企業としても心より期待しております。

中国日本商会としては、今後も、本事業を通じて次代の中国を担う若者の日本との交流と理解促進を図ってまいり所存でございますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中国日本商会 会長 本間哲朗

2023 年 12 月